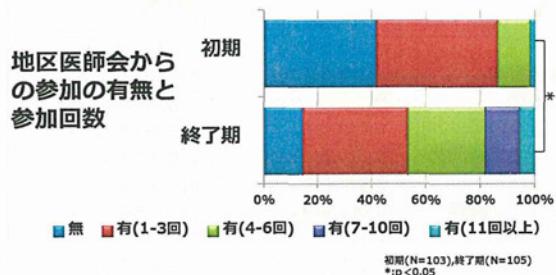
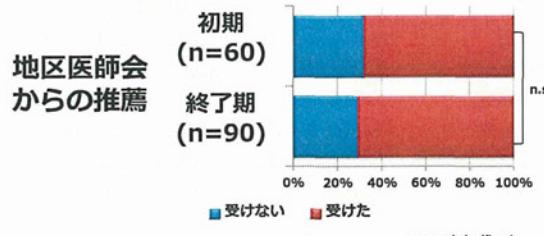


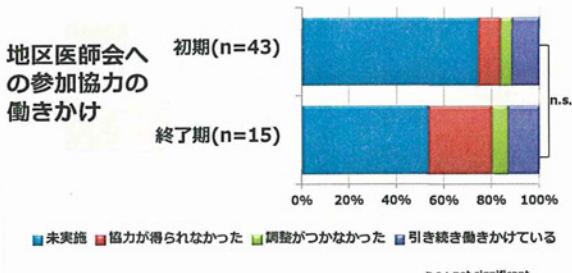
地区医師会からの参加状況



地区医師会からの推薦の有無



地区医師会への参加協力実施の有無

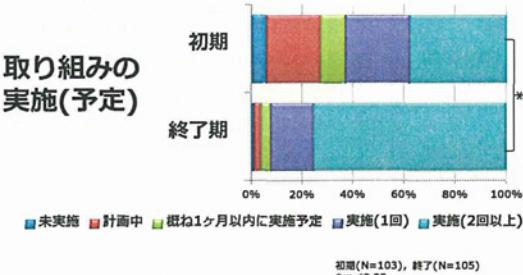


問3. 在宅医療多職種連携会議等における、年1回以上の行政・関連施設・地区医師会の参加と協力状況とその評価

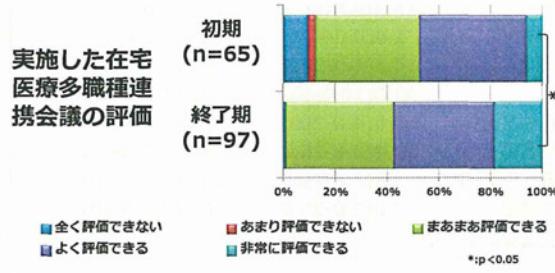
問3.-1 取り組みの実施(予定)状況

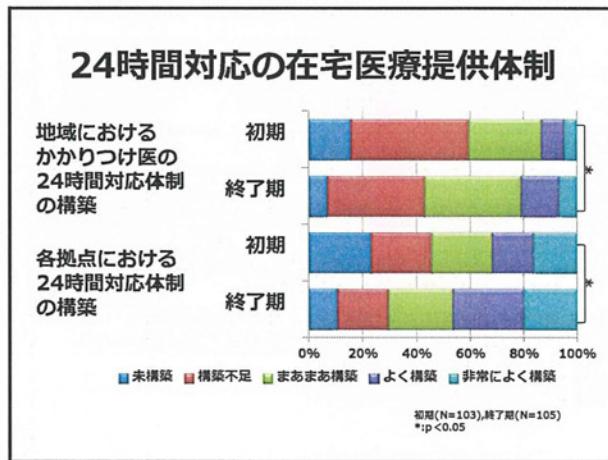
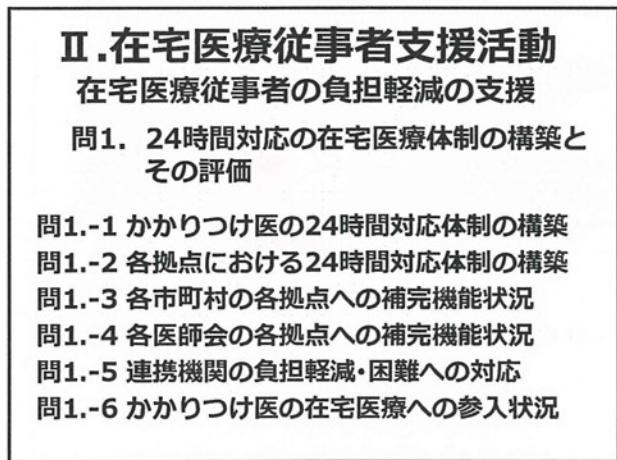
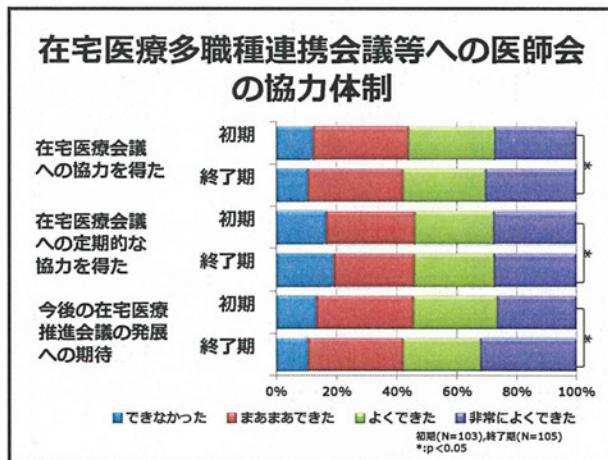
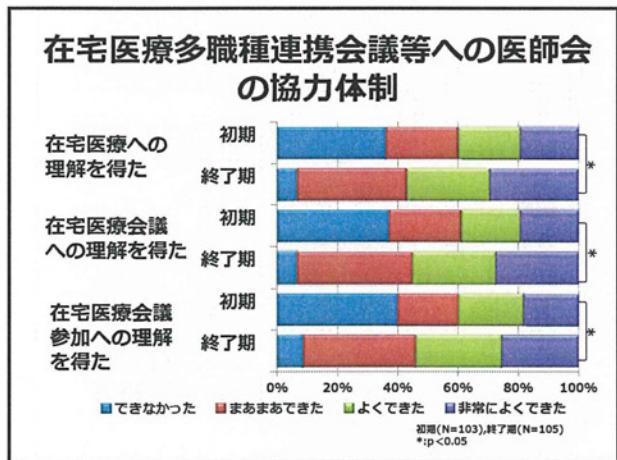
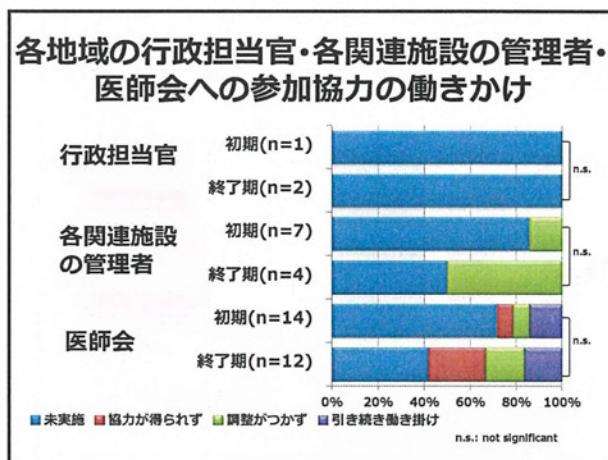
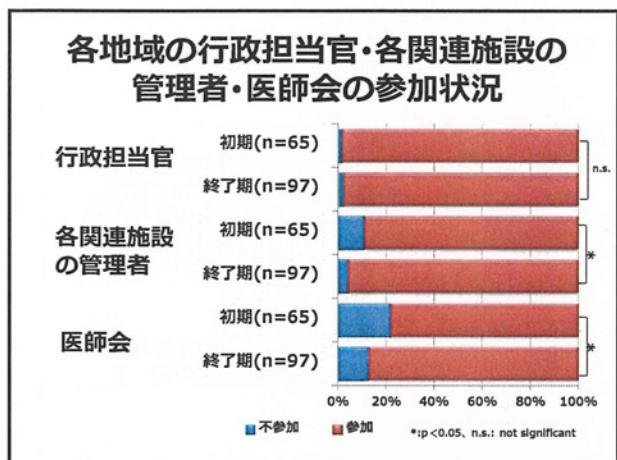
- 問3.-2-1 実施した在宅医療多職種連携会議の評価
- 問3.-2-2 行政担当官の参加状況
- 問3.-2-3 各関連施設の管理者の参加状況
- 問3.-2-4 医師会の参加状況
- 問3.-3 医師会の協力体制について

在宅医療多職種連携会議等における、年1回以上の行政・関連施設・地区医師会の参加と協力状況とその評価

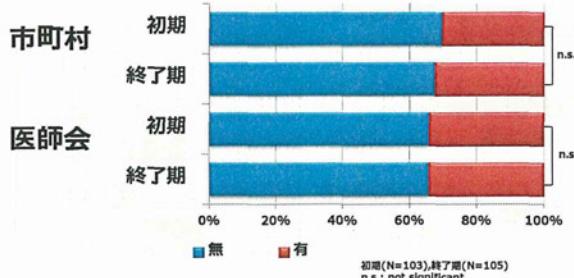


在宅医療多職種連携会議等における、年1回以上、行政・関連施設・地区医師会との参加と協力を得る取組みの実施評価





各市町村・医師会の拠点への補完機能



初期の各市町村の各拠点への補完機能の内容

| 機能 | 内容 |
|---------------|--|
| 相談(n=10) | <ul style="list-style-type: none"> 関係機関への相談・助言 行政等、関連機関とのミーティング等 |
| 事業体制(n=4) | <ul style="list-style-type: none"> 地域の医療・保健・福祉事業の充実 関連事業担当者の設置 24時間対応事業所の整備 |
| 情報共有(n=4) | <ul style="list-style-type: none"> 活動等の情報提供 |
| 参加協力:事業等(n=9) | <ul style="list-style-type: none"> 事業に対する理解 防災ネットワークや各種イベント(交流会等)開催の補助・企画・告知協力等 |

n=24, 複数回答

初期の各市町村の各拠点への補完機能の課題

| 課題 | 内容 |
|--------------------|--|
| 協働推進(n=6) | <ul style="list-style-type: none"> 行政との積極的な協力・理解不十分 地域包括支援センターとの協働 |
| 地域での補完機能の役割分担(n=5) | <ul style="list-style-type: none"> 支援の幅が狭い 補完機能の明確化の必要性 |
| 地域体制整備構築と活用(n=4) | <ul style="list-style-type: none"> 地域包括ケアシステムの活用 24時間体制相談体制等の地域在宅医療体制の構築 |

n=12, 複数回答

初期の各医師会からの補完機能の内容

| 機能 | 内容 |
|--------------|--|
| 整備(n=5) | <ul style="list-style-type: none"> 24時間対応や休日診療体制の整備 主治医-副主治医制の実施 |
| 相談(n=4) | <ul style="list-style-type: none"> 事業への助言や指導、等 |
| 情報共有体制(n=2) | <ul style="list-style-type: none"> 事業所活動等の情報提供 在宅医療ネットワークの構築 |
| 人材確保(n=2) | <ul style="list-style-type: none"> 在宅当番、訪問診療対応の協力強化 入院対応や看取り対応での協力 |
| 参加協力:事業(n=8) | <ul style="list-style-type: none"> 在宅医療連携拠点事業に協力 各種イベント開催の企画・告知協力等 |

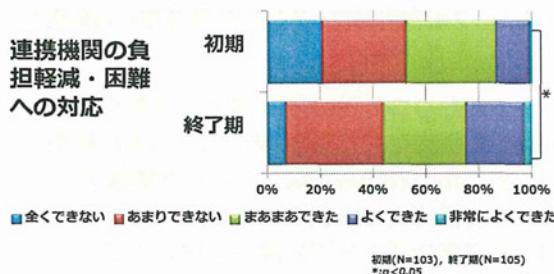
n=26, 複数回答

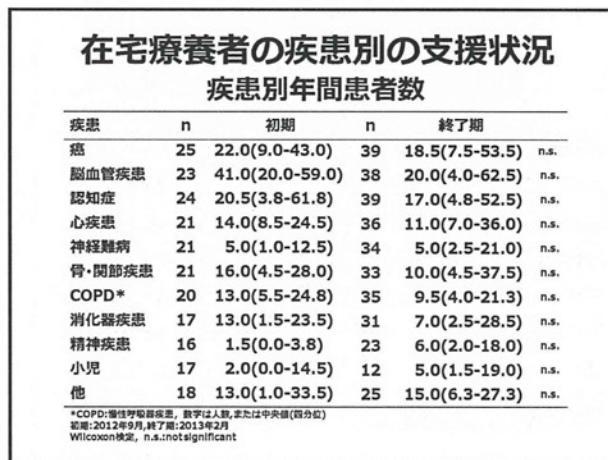
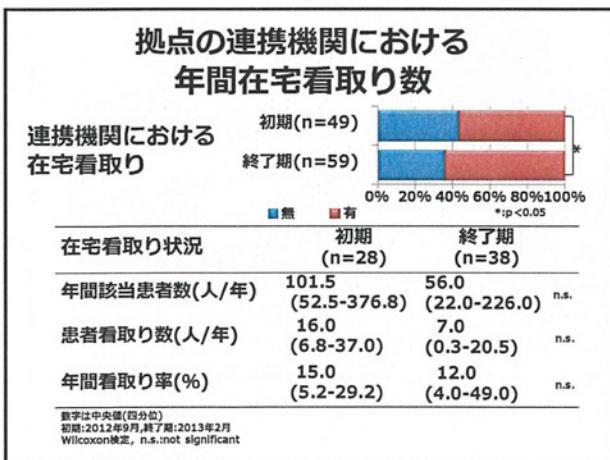
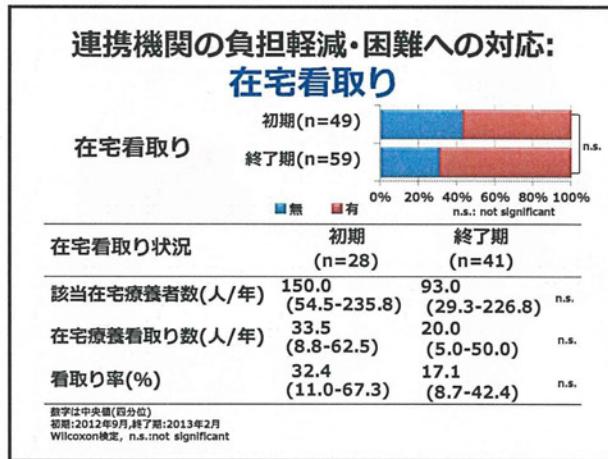
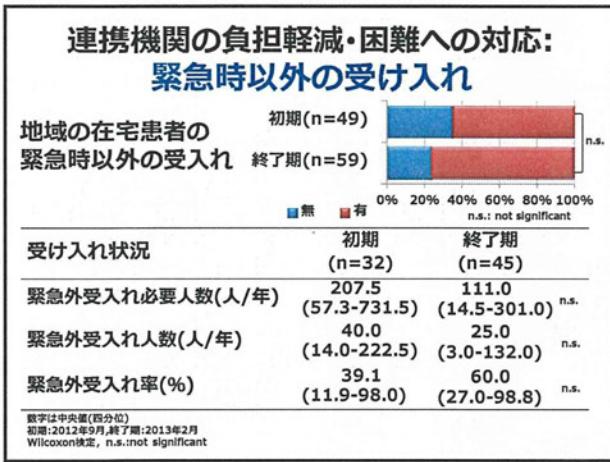
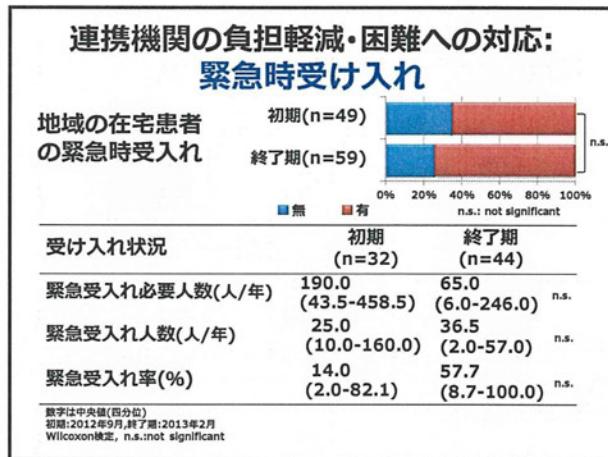
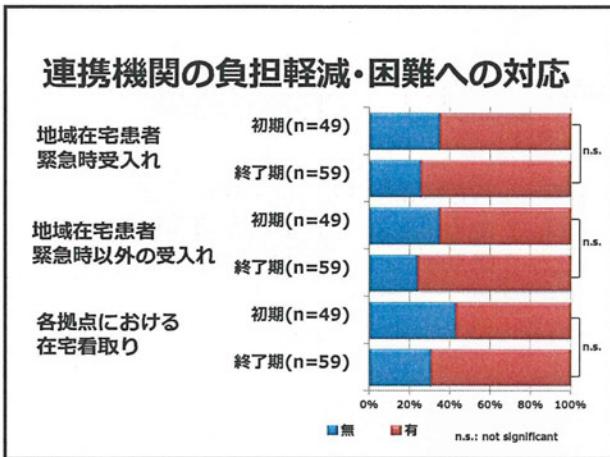
初期の各医師会からの補完機能の課題

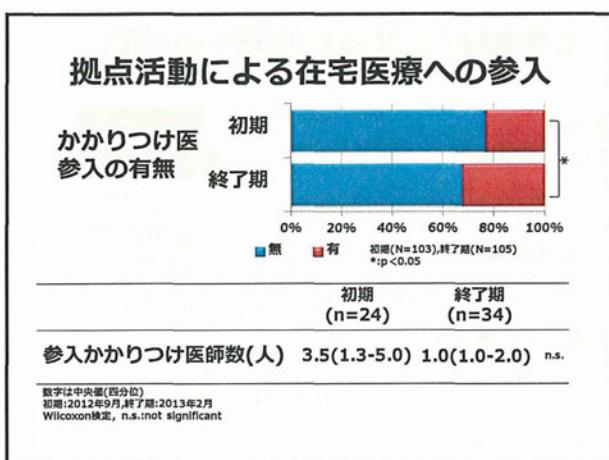
| 課題 | 内容 |
|----------------------|--|
| 協働推進(n=9) | <ul style="list-style-type: none"> 協力得られない医師の存在 医師会との調整機能が不十分 |
| 地域在宅医療推進(n=4) | <ul style="list-style-type: none"> 医師の負担軽減体制 在宅当番、訪問診療対応の協力強化の必要性 |
| 在宅医療の啓蒙・教育・活動推進(n=2) | <ul style="list-style-type: none"> 情報共有範囲が限定される 医師会からの情報発信やリーダーシップ |

n=15, 複数回答

連携機関の負担軽減・困難への対応

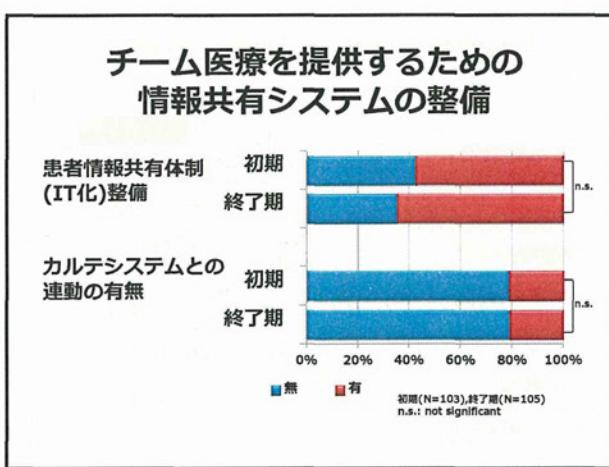






問2. チーム医療を提供するための情報共有システムの整備とその評価

- 問2.-1 患者情報共有体制(IT化)の整備
 - 問2.-2 カルテシステムとの連動の有無
 - 問2.-3 拠点が関わった地域連携について



| 初期のカルテシステムとの連動が無い場合の今後の対応 | |
|---------------------------|--|
| 対応 | 内容 |
| 導入検討 | <ul style="list-style-type: none"> ・情報共有範囲の拡大 ・システムの最新化 ・他事業所の動向参考 ・患者情報 ・在宅医療関連情報 ・カルテシステムのバージョンアップ等 ・他事業所の使用状況とそれに伴う問題分析等 |
| 情報共有できるツールの活用 | <ul style="list-style-type: none"> ・有効なツールの検討 ・リアルタイムな情報 ・手書き情報をIT化し、情報共有の迅速と効率性を図る ・連携パスの活用 ・書式の統一 |
| 課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティ ・労力 ・費用 ・個人情報保護 ・入力時間削減やミスのリスク軽減 ・費用対効果が期待できない |

地域連携機能:年間実施数

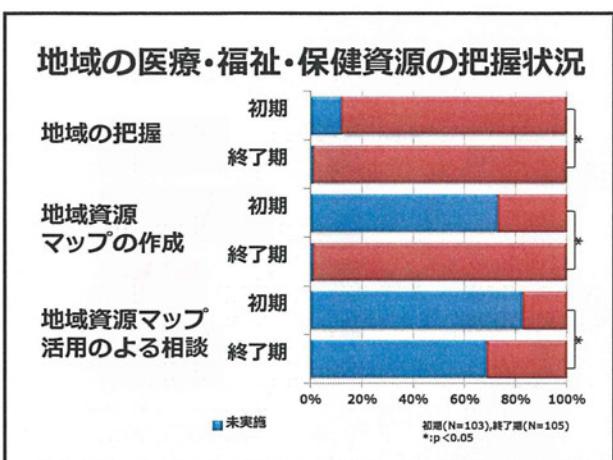
| 地域連携 | n | 初期 | n | 終了期 | * |
|------------|----|----------------|----|---------------|------|
| 診療所間 | 30 | 4.0(2.0-12.0) | 41 | 2.0(1.0-5.0) | n.s. |
| 在宅医のマッチング | 31 | 6.5(3.0-29.5) | 44 | 5.0(1.0-22.8) | * |
| 病院と診療所 | 51 | 10.0(3.0-39.0) | 67 | 6.0(2.0-34.0) | * |
| 訪問看護ステーション | 54 | 20.0(5.0-47.5) | 76 | 7.0(2.0-31.5) | * |
| 薬局 | 41 | 12.0(5.3-37.5) | 46 | 4.0(1.0-27.5) | n.s. |
| 歯科医師 | 33 | 5.0(1.5-11.0) | 42 | 2.0(1.0-7.5) | n.s. |
| 他 | 26 | 7.0(3.5-11.5) | 30 | 9.0(1.0-29.5) | n.s. |

数字は数、または中央値(四分位)
初期:2012年9月(N=103)、終了期:2013年2月(N=105)
†:Wilcoxon検定; *: $p < 0.05$ 、n.s.: not significant

三、效率的許多職種連携

- 問1. 介護支援専門員資格を持つ看護師等と
医療リーシャルワーカーによる調整と評価

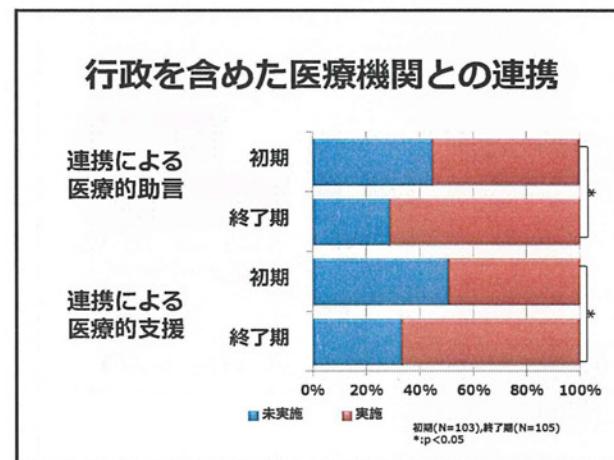
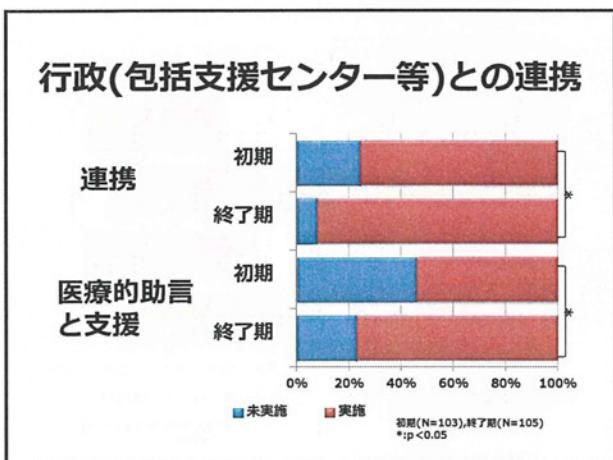
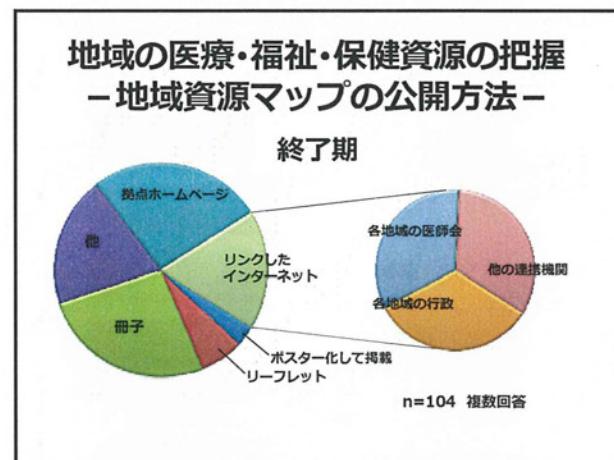
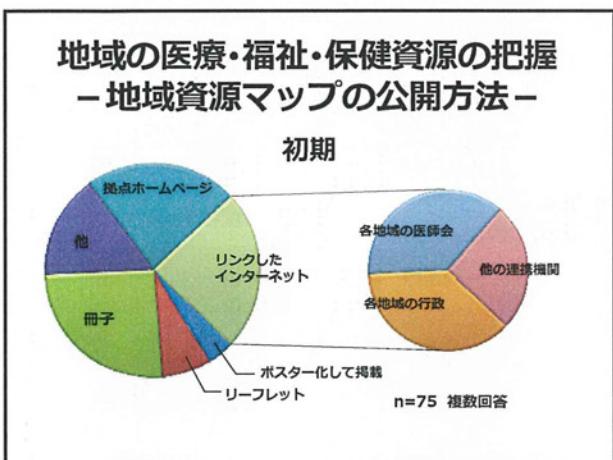
問1.-1-1 地域の医療・福祉・保健資源の把握の実施
問1.-1-2 行政(地域包括支援センター等)との連携
問1.-1-3 行政を含めた医療機関との連携
問1.-1-4 基点における調整機能の有無と実施状況
問1.-1-5 地域ケア会議への参加状況
問1.-1-6 多職種カンファランス実施状況
問1.-1-7 地域における不足資源の開拓の実施
問1.-1-8 地域資源活用のための仕組みづくり

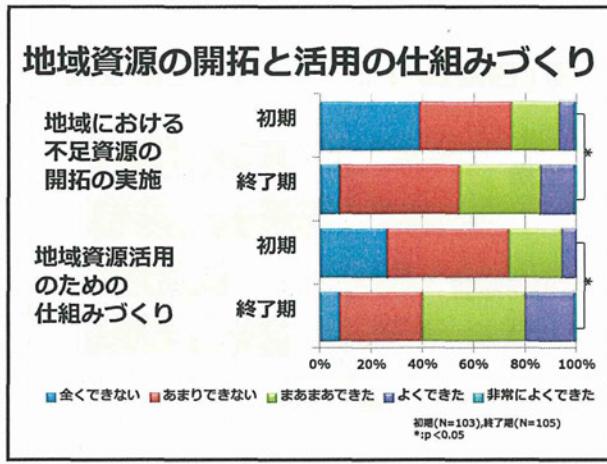
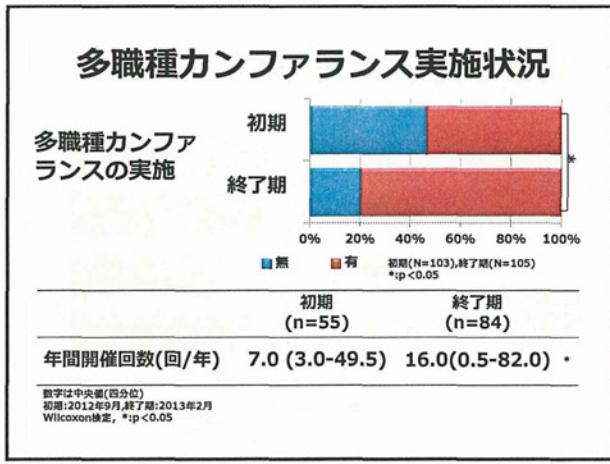
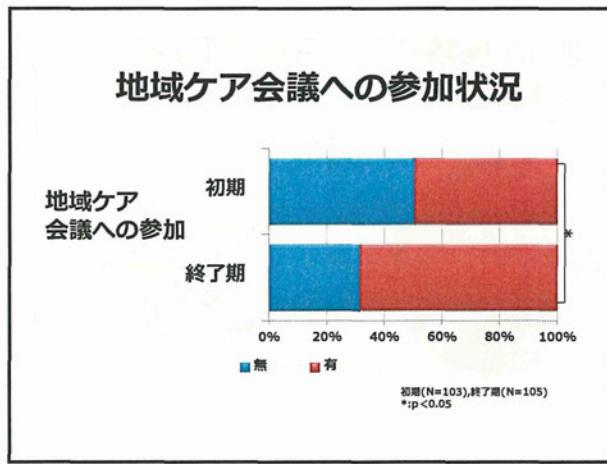
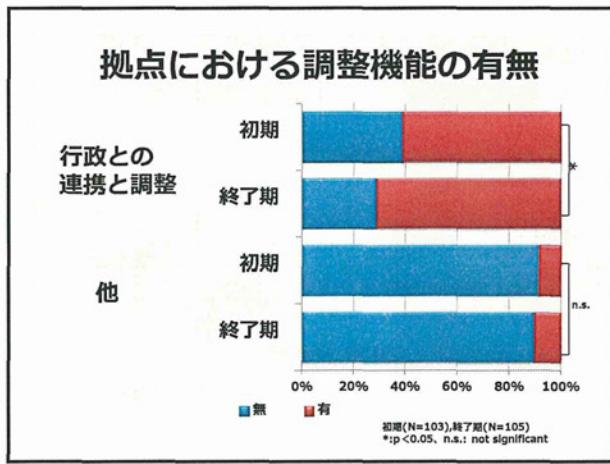
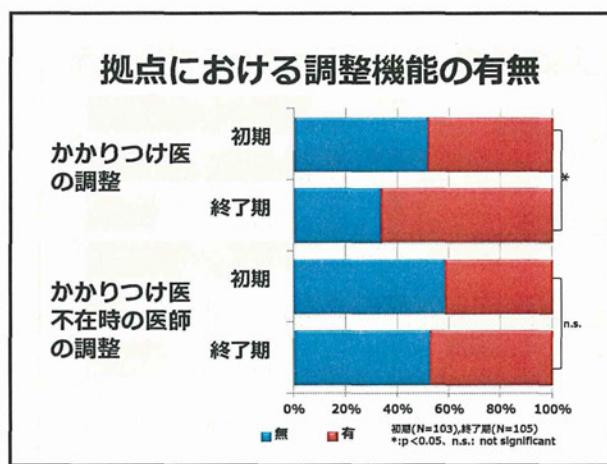
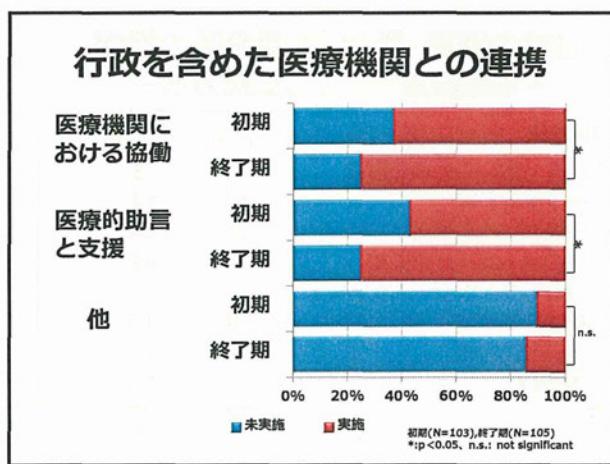


**地域の医療・福祉・保健資源の把握
- 地域資源マップの公開方法 -**

| 公開方法 | 初期 (n=75) | 終了期 (n=104) |
|----------------|--------------|----------------|
| ポスター化して拠点で掲載 | 6 | 5 |
| リーフレット等 | 11 | 11 |
| 冊子等 | 37 | 44 |
| 拠点のホームページにて | 33 | 44 |
| リンクしたインターネットにて | | |
| 他の連携機関 | 9 | 10 |
| 各地域の行政 | 13 | 10 |
| 各地域の医師会 | 13 | 10 |
| 他 | 23 | 33 |

複数回答, 初期:2012年9月, 終了期:2013年2月 数字は数





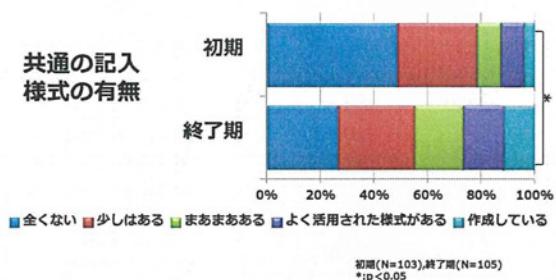
問2. 効率的な多職種連携のための標準化ツールの導入とその評価

問2.-1 各地域における共通記入様式について

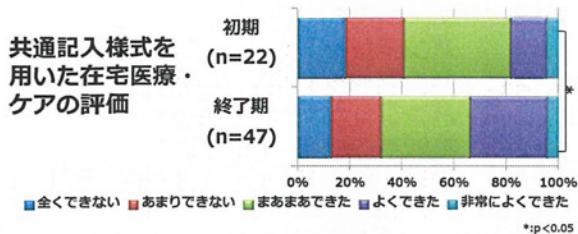
問2.-2 共通記入様式を用いての在宅医療・ケアの評価

多職種連携のための記入様式

共通の記入様式の有無



共通記入様式を用いた在宅医療・ケアの評価



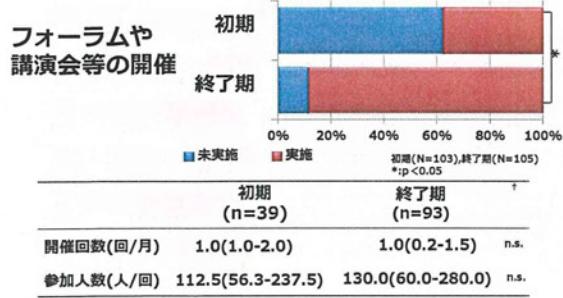
IV. 住民啓発活動

在宅医療に関する地域住民への普及啓発

問1. 地域住民への「在宅医療」浸透とその評価

- 問1.-1 フォーラムや講演会等の開催
- 問1.-1-1 開催状況
- 問1.-1-2 参加状況
- 問1.-1-3 参加者への効果
- 問1.-1-4 地域への在宅医療の浸透
- 問1.-1-5 地域住民への意識変容の期待

フォーラム・講演会等の開催



フォーラム1回あたりの参加人数

職能団体

| 職種 | 初期 (n=39) | 終了期 (n=93) | n.s. |
|---------|---------------|----------------|------|
| 医師会 | 6.0(2.0-16.0) | 3.0(2.0-6.0) | n.s. |
| 歯科医師会 | 2.0(0.0-3.0) | 1.0(1.0-2.8) | n.s. |
| 薬剤師会 | 1.0(0.5-5.0) | 2.0(1.0-4.0) | n.s. |
| 看護協会 | 5.0(0.0-20.0) | 10.0(3.0-22.5) | n.s. |
| 介護支援専門員 | 6.0(0.0-30.0) | 10.0(1.0-20.3) | n.s. |
| 介護士 | 6.5(0.0-12.5) | 15.0(5.3-29.5) | n.s. |
| 他 | 2.0(0.5-38.0) | 3.0(2.0-77.5) | n.s. |

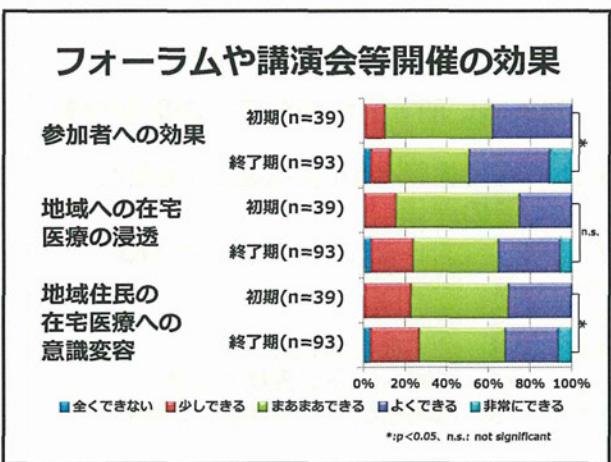
数字は中央値(四分位数)
初期:2012年9月、終了期:2013年2月
n.s.:not significant

| フォーラム1回あたりの参加人数 職能団体以外 | | |
|---------------------------|----------------|---------------------|
| 職種 | 初期 (n=39) | 終了期 (n=93) |
| 医師 | 7.0(5.0-10.0) | 4.0(2.0-8.0) n.s. |
| 歯科医師 | 2.0(0.0-5.0) | 2.0(1.0-4.0) n.s. |
| 薬剤師 | 5.0(1.0-17.5) | 3.0(1.3-6.3) n.s. |
| 看護師等 | 20.0(8.8-32.5) | 13.0(7.0-26.0) n.s. |
| 介護支援専門員 | 11.5(4.8-20.8) | 10.0(5.0-20.0) n.s. |
| 介護士 | 10.0(4.8-20.0) | 10.0(4.5-17.5) n.s. |
| リハビリテーション関係 | 4.0(2.5-6.5) | 4.5(2.0-11.0) n.s. |
| 歯科衛生士 | 1.0(0.0-1.0) | 2.0(1.0-2.5) n.s. |
| 他 | 19.0(5.0-20.0) | 13.0(3.0-36.0) * |

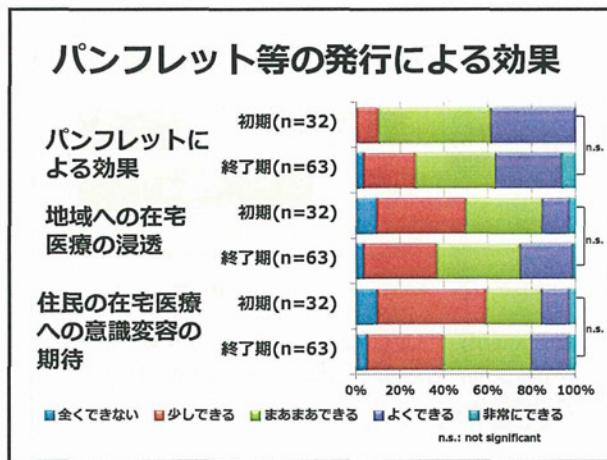
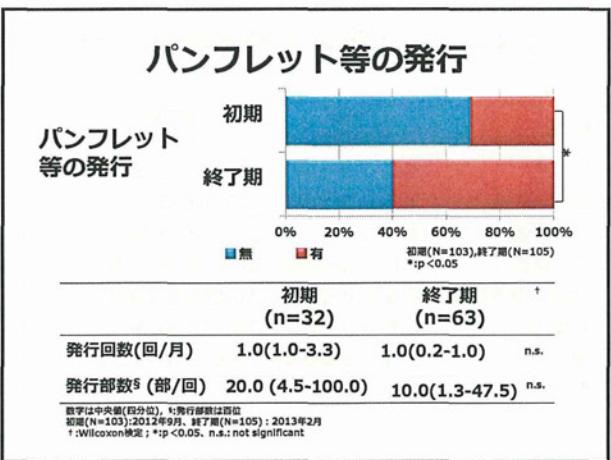
*数字は中央値(四分位)
初期:2012年9月、終了期:2013年2月
*:p < 0.05, n.s.: not significant

| フォーラム1回あたりの参加人数 住民等 | | |
|------------------------|----------------|-----------------------|
| 参加者 | 初期 (n=39) | 終了期 (n=93) |
| 地域住民(人/回) | 50.0(22-67) | 51.0(25.0-106.0) n.s. |
| 行政関係(人/回) | 6.0(3.5-11.5) | 5.0(2.0-10.0) n.s. |
| 他(人/回) | 22.5(2.3-61.5) | 11.0(2.0-30.0) n.s. |

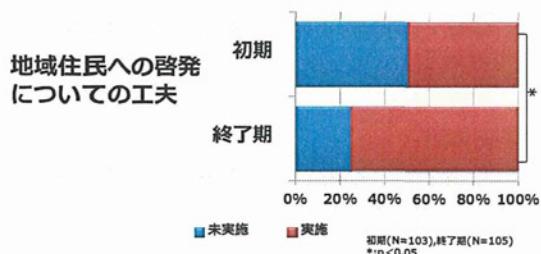
数字は中央値(四分位)
初期:2012年9月、終了期:2013年2月
n.s.: not significant



- 問1. 地域住民への「在宅医療」浸透とその評価**
- 問1.-2 パンフレット等の発行
 - 問1.-2-1 パンフレット等の発行状況
 - 問1.-2-2 パンフレットによる効果
 - 問1.-2-3 地域への在宅医療の浸透
 - 問1.-2-4 地域住民の在宅医療への意識変容の期待
 - 問1.-3 地域住民への啓発についての工夫



地域住民への啓発の工夫の有無

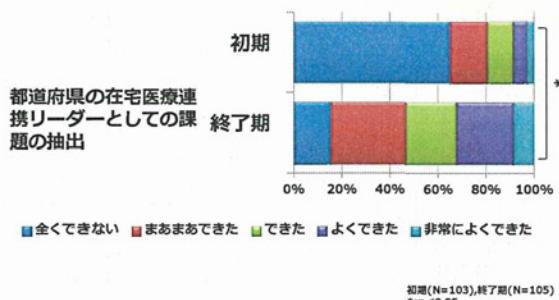


V. 在宅医療の人材育成 在宅医療に従事する人材育成

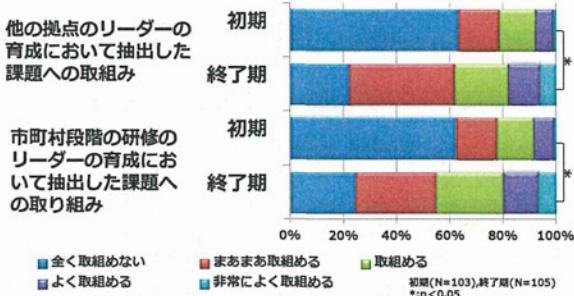
問1. 都道府県における在宅医療連携のリーダーとしての課題抽出と評価

- 問1.-1 都道府県の在宅医療連携リーダーとしての課題の抽出
- 問1.-2-1 他拠点のリーダーの育成の課題取組み
- 問1.-2-2 市町村研修のリーダー育成の課題取組み
- 問1.3 都道府県の在宅医療連携リーダーとして抽出した課題の解決策の策定

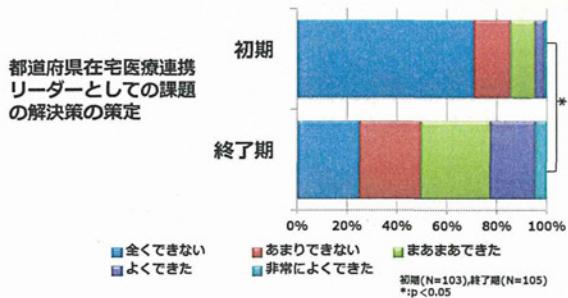
都道府県の在宅医療連携リーダーとしての課題抽出とその評価



都道府県の在宅医療連携リーダーとしての課題抽出とその評価

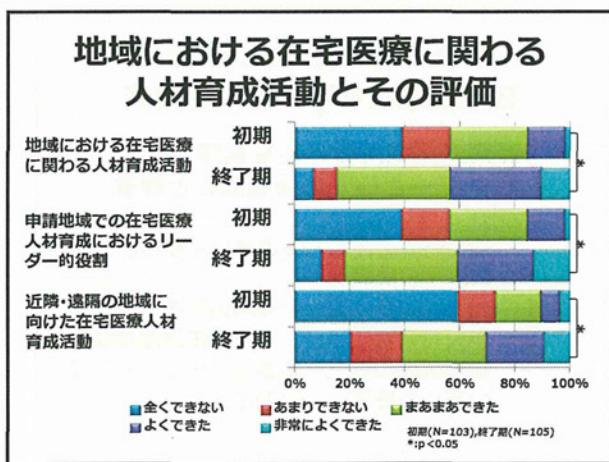


都道府県の在宅医療連携リーダーとしての課題抽出とその評価



問2. 地域における在宅医療に関わる人材育成実施状況と評価

- 問2.-1 地域における人材育成活動の実施
- 問2.-2 申請地域での在宅医療人材育成におけるリーダー的役割状況
- 問2.-3 近隣・遠隔地域に向けた在宅医療人材育成活動の実施状況

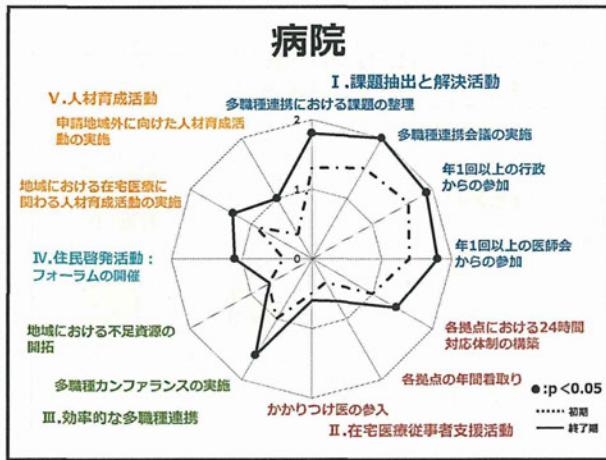
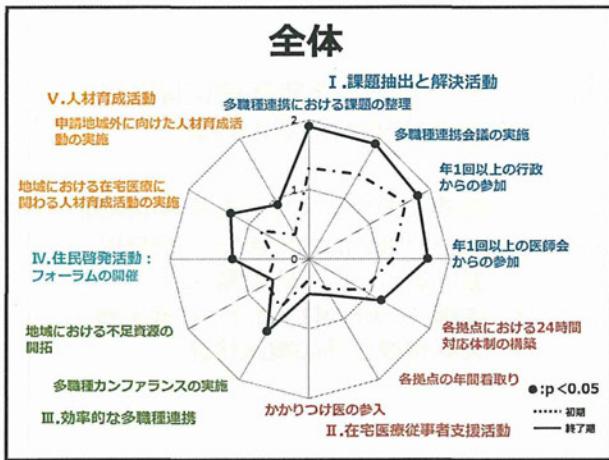
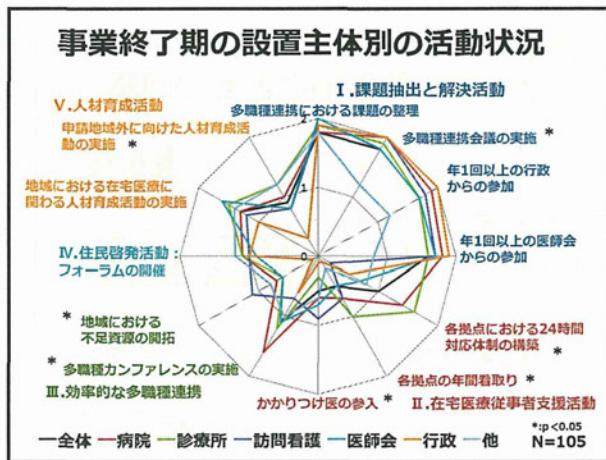
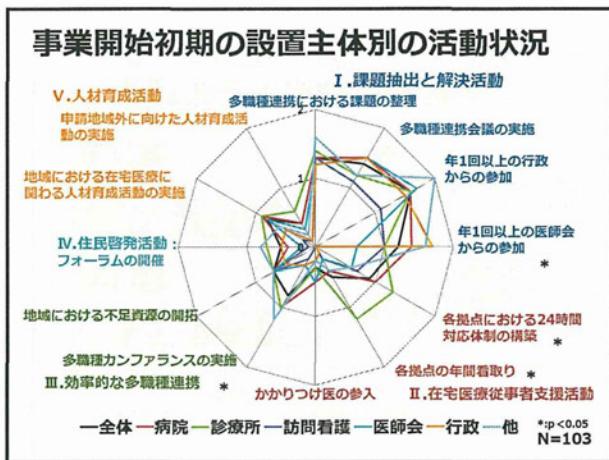


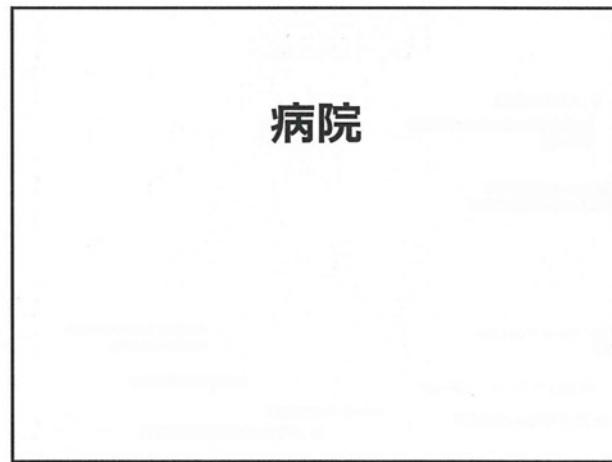
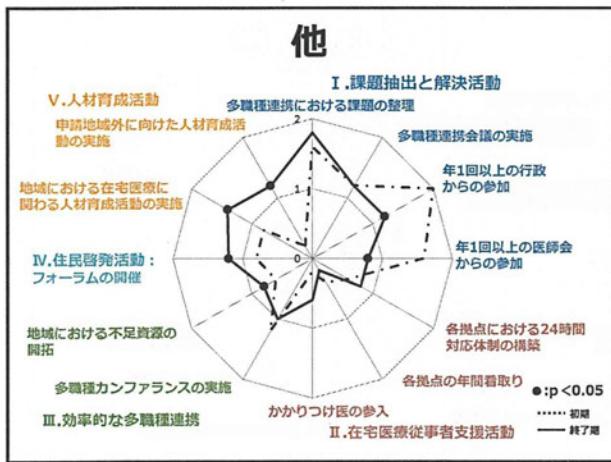
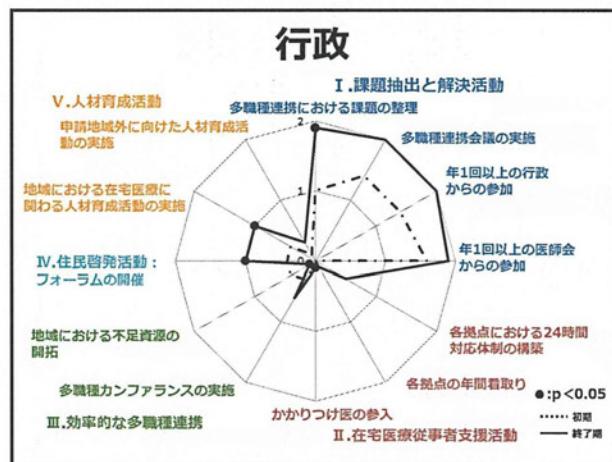
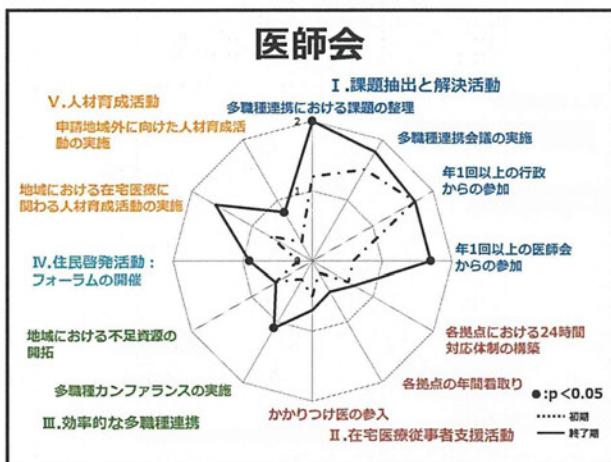
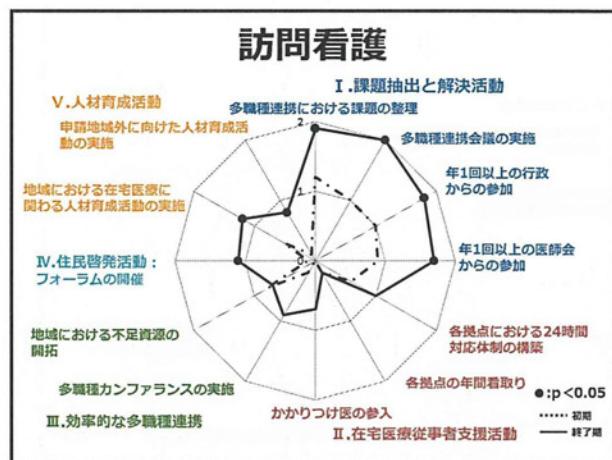
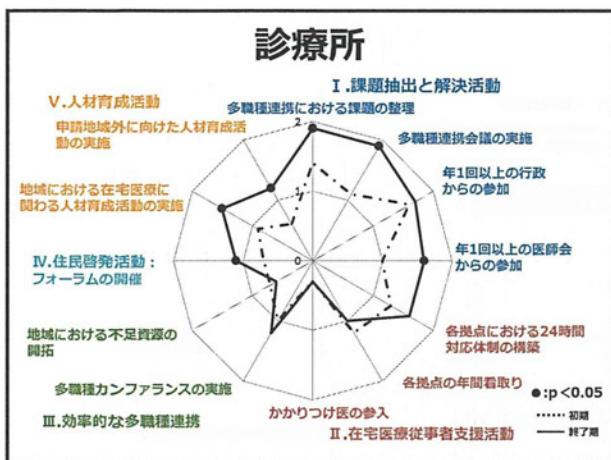
拠点の活動性：レーダーチャート

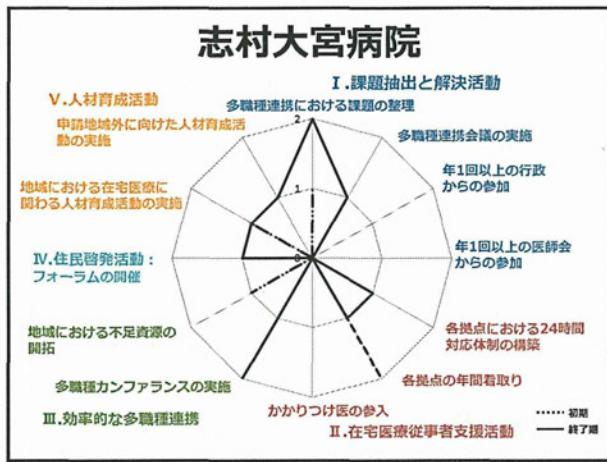
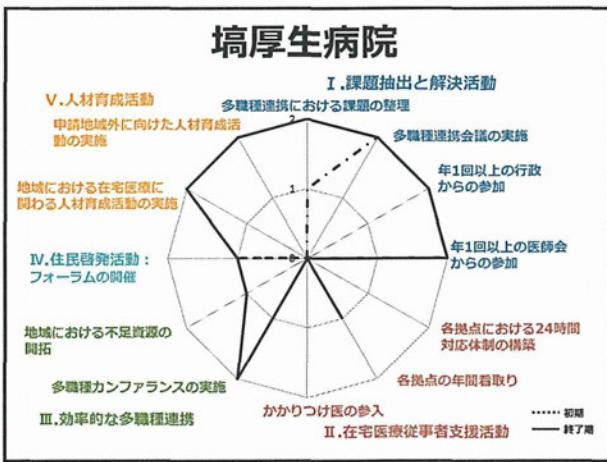
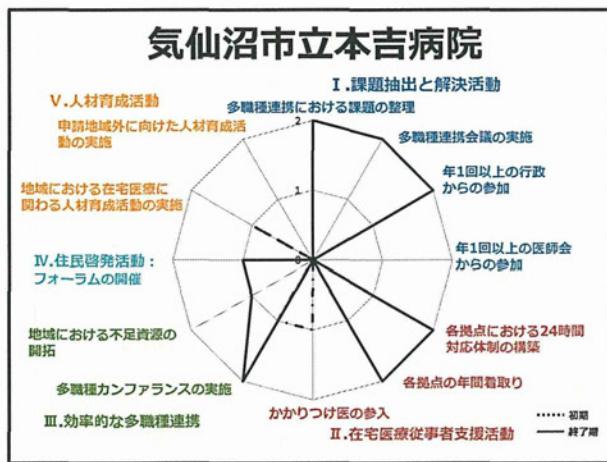
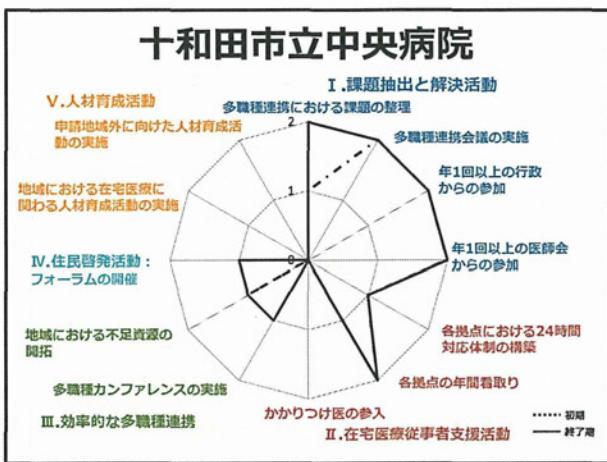
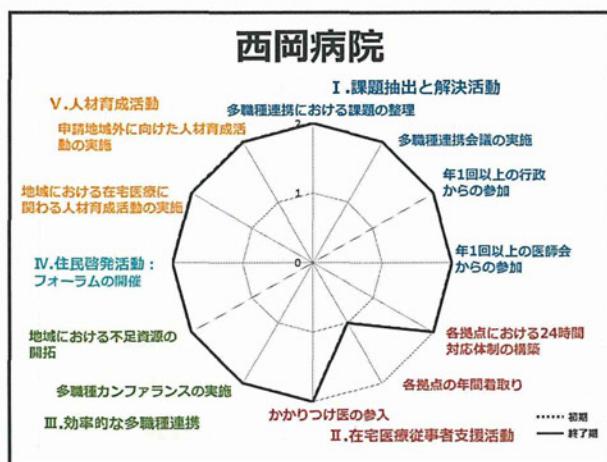
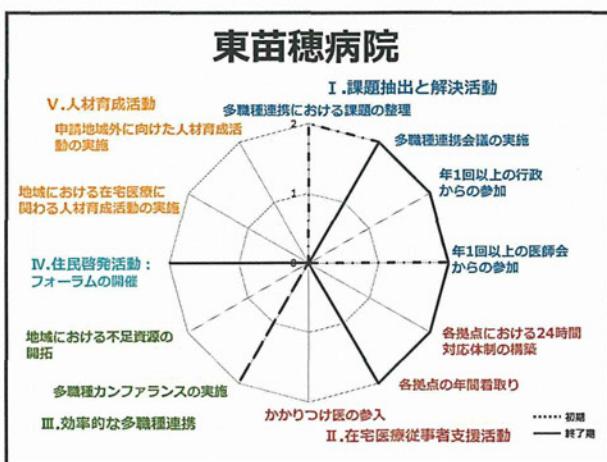
◆事業初期・事業終了期における設置主体別活動状況

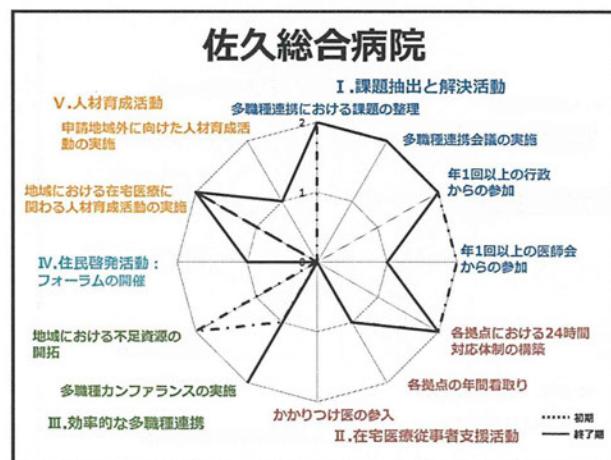
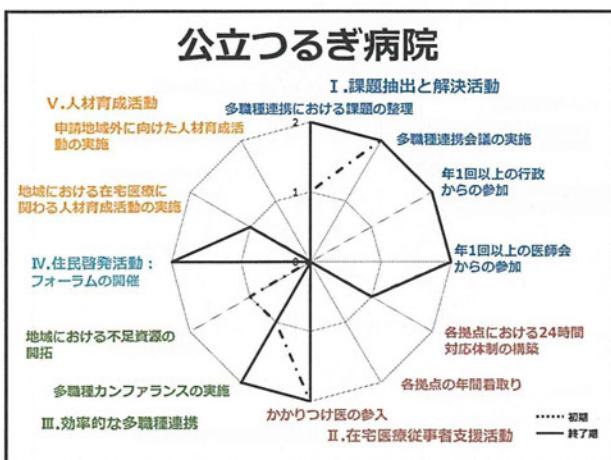
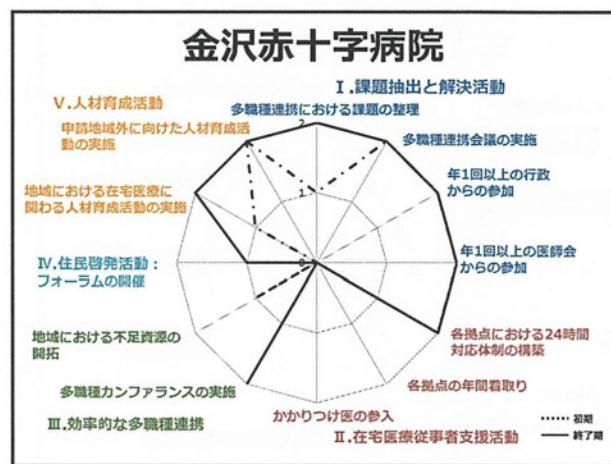
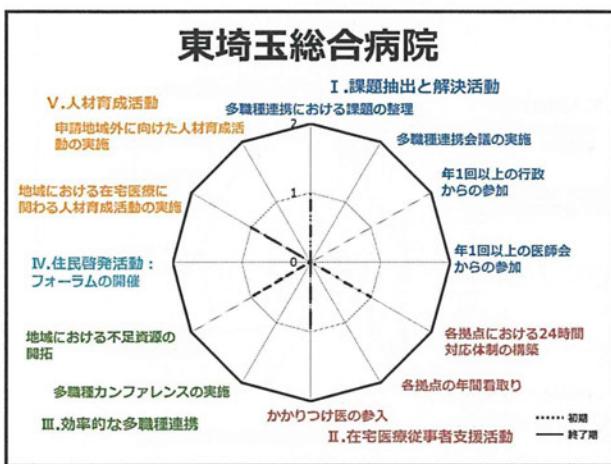
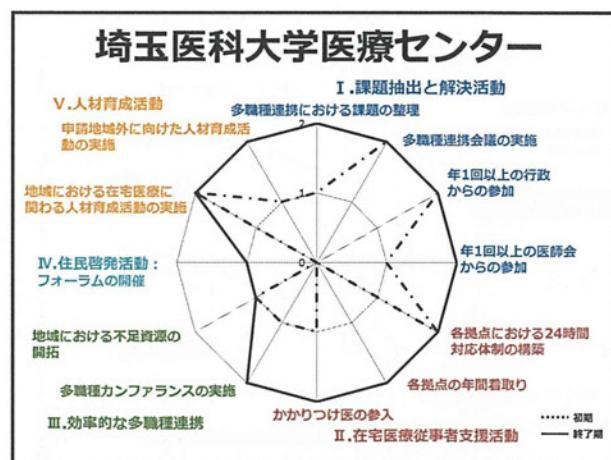
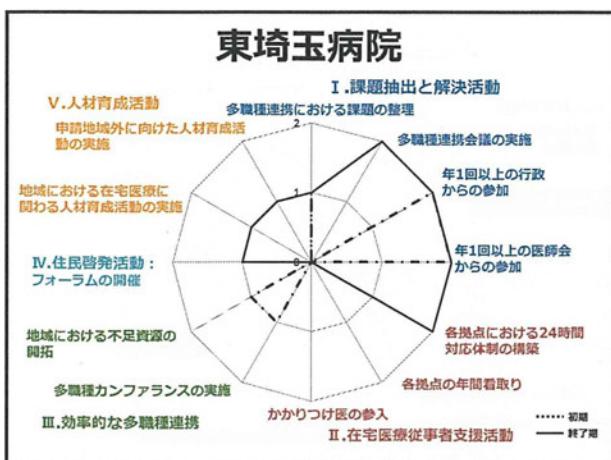
◆設置主体別

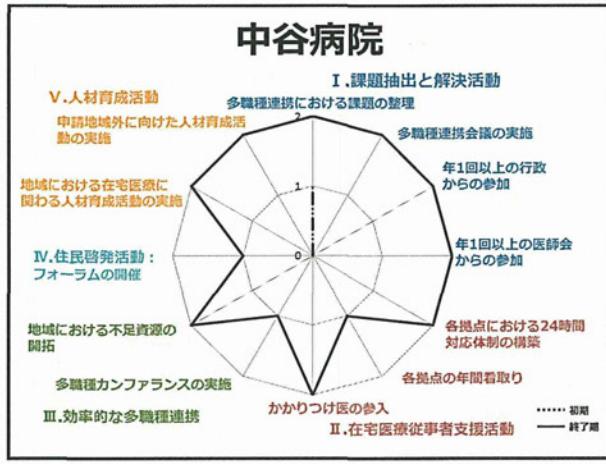
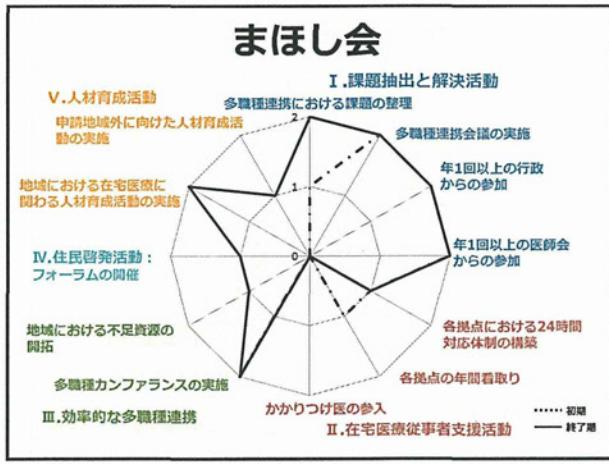
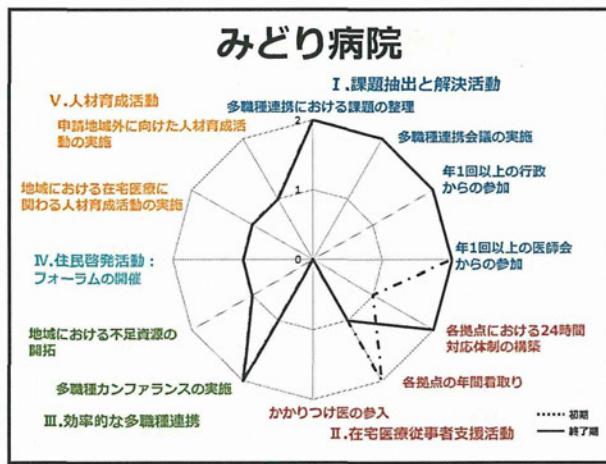
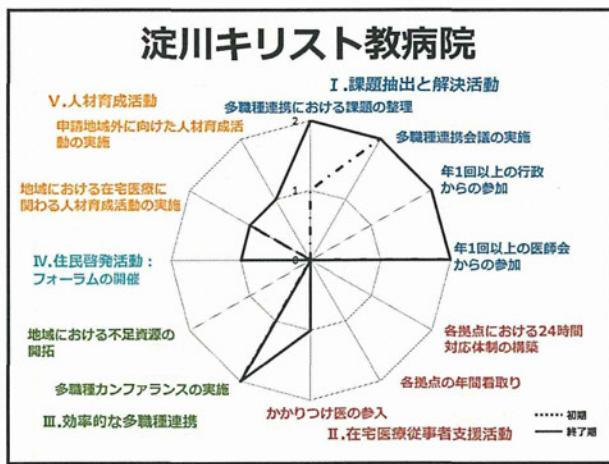
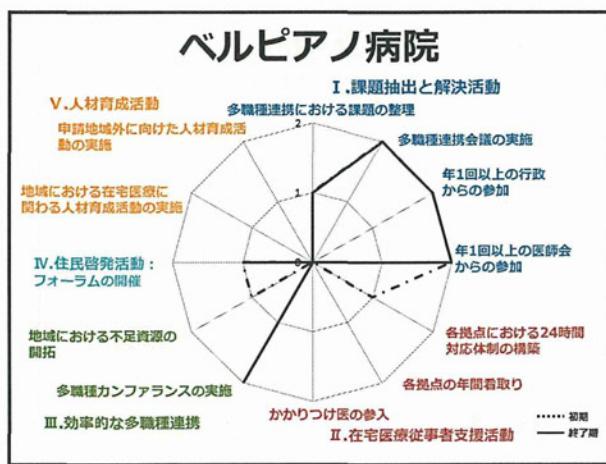
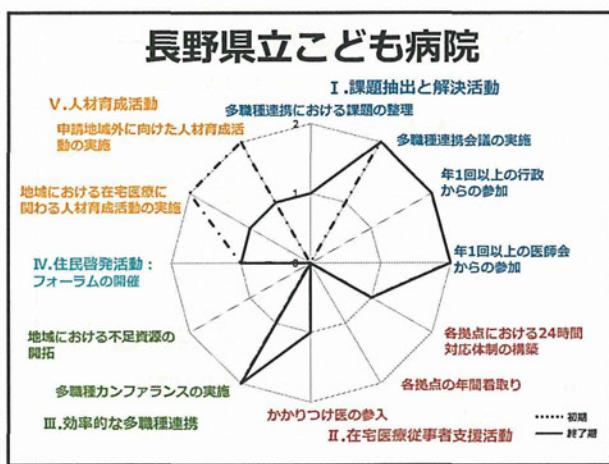
◆病院・診療所・訪問看護・医師会・行政・他

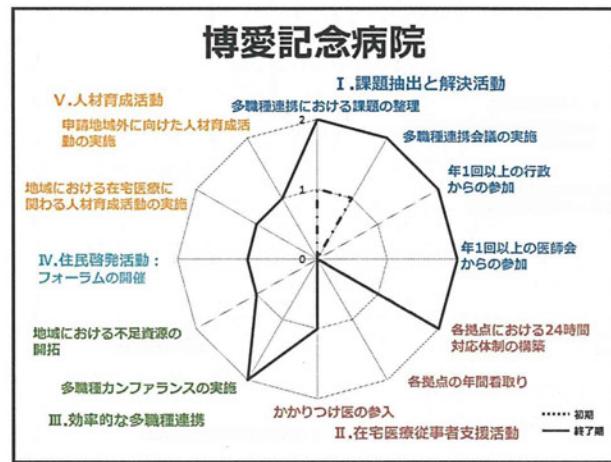
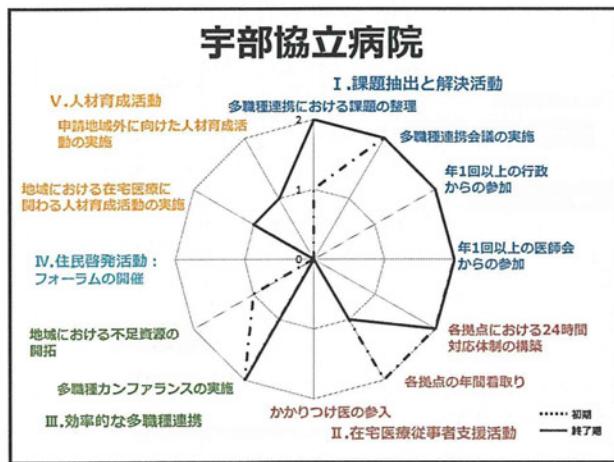
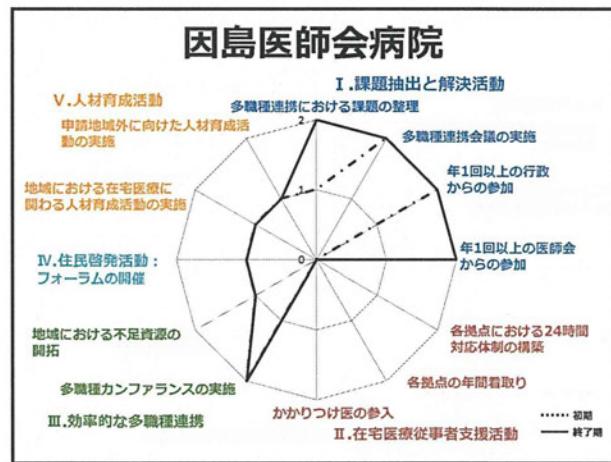
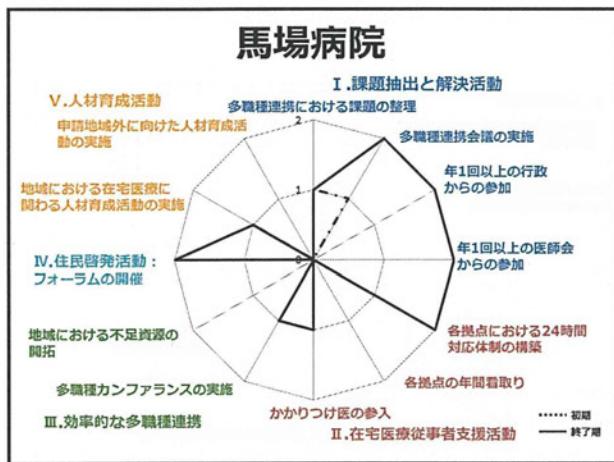
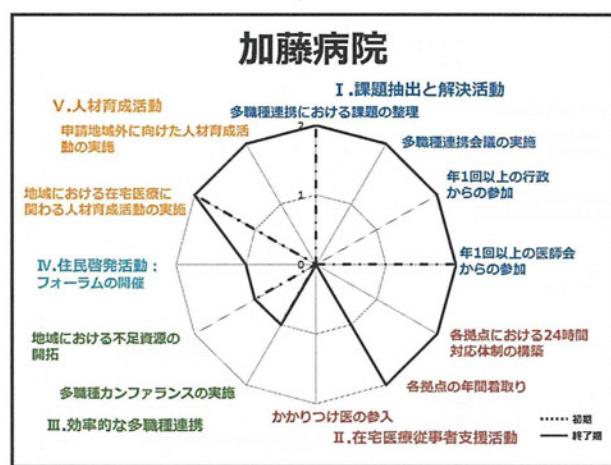
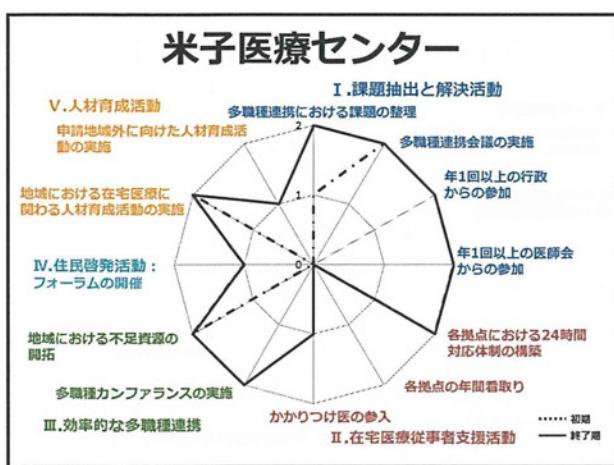


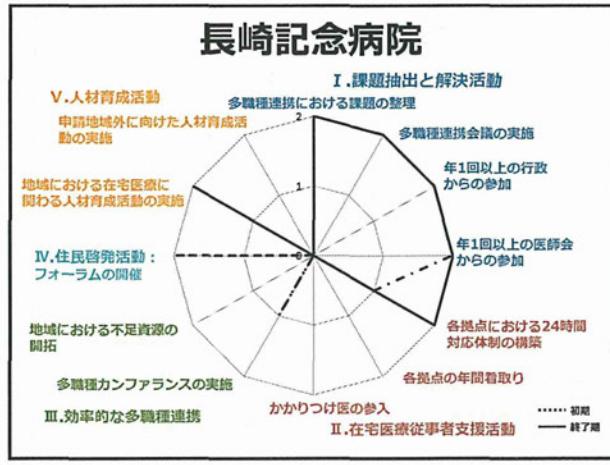
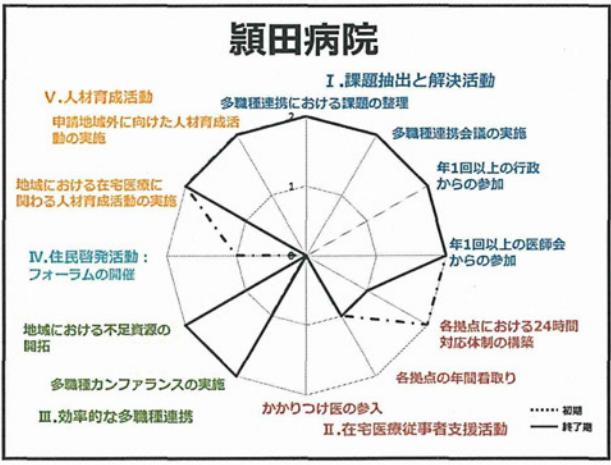
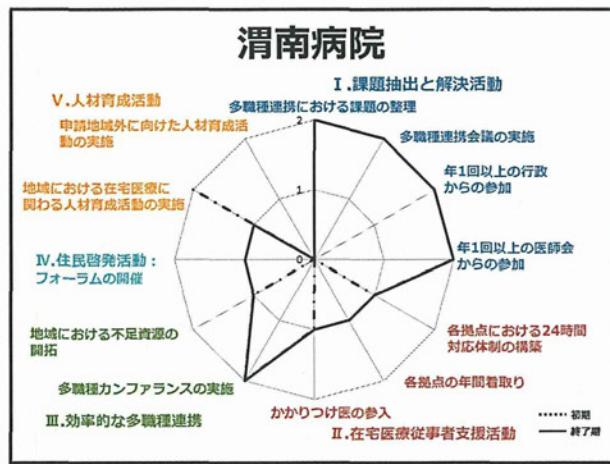
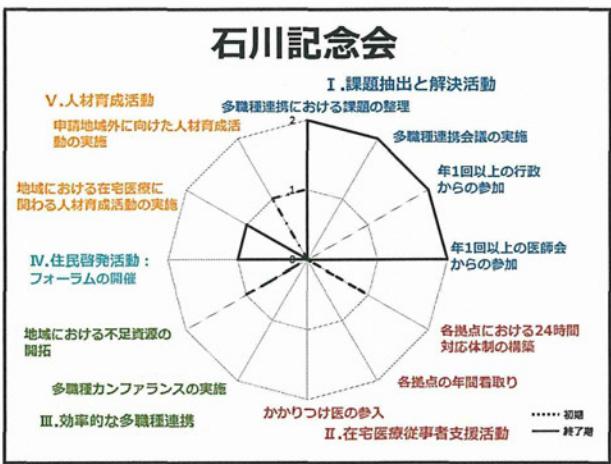
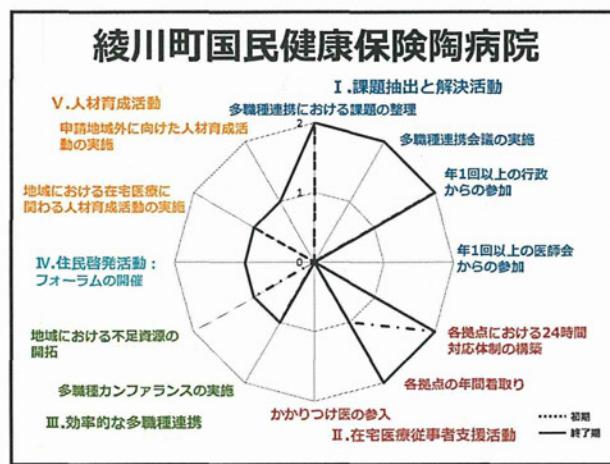
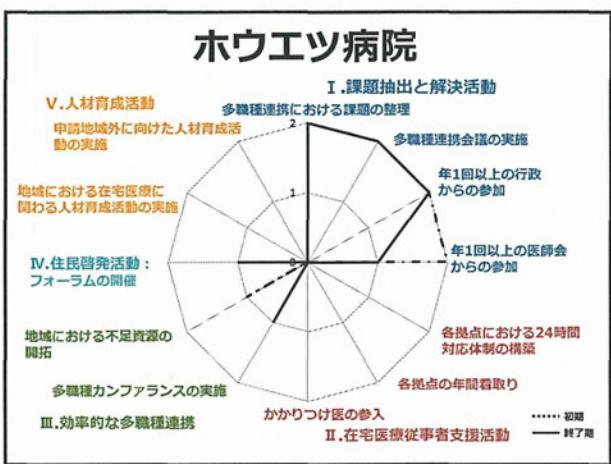


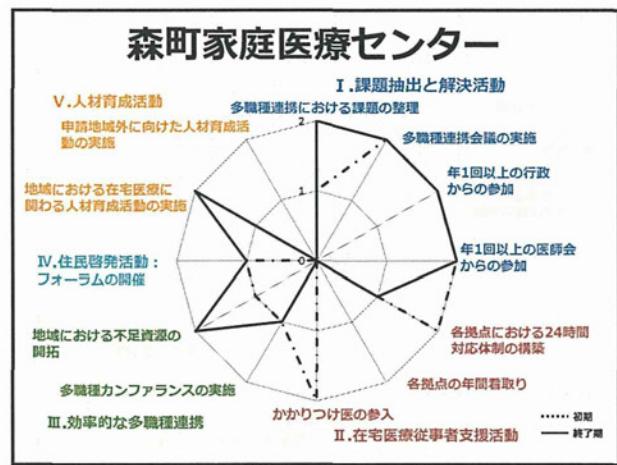
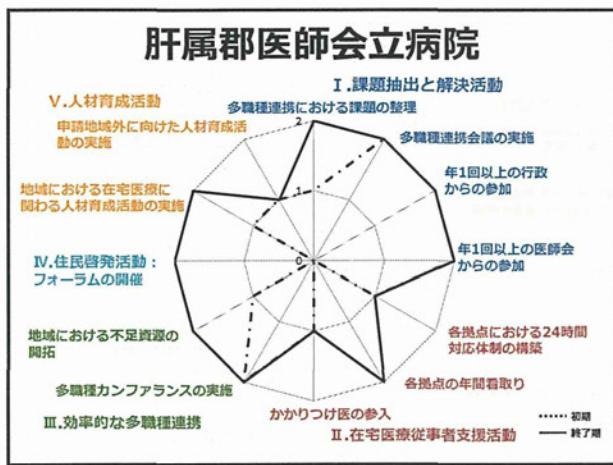
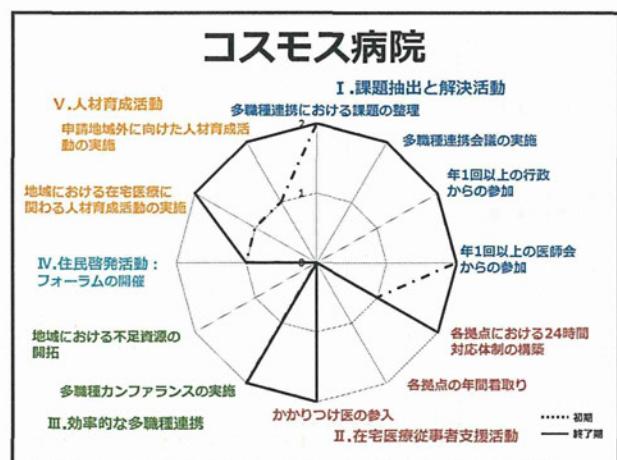
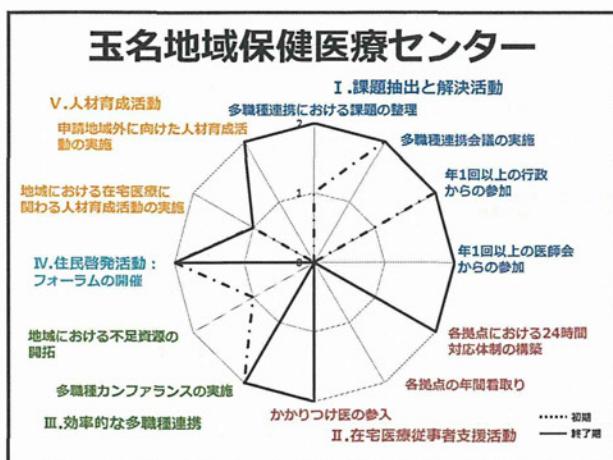












診療所

